

## ご取材のお願い

### 文部科学省エントランスにて企画展示 「戦争と占領が生んだ移動の足跡—国境を越えた人々と和歌山」 を実施します

和歌山大学紀州経済史文化史研究所は、文部科学省 東館2階 エントランスにて、下記のとおり企画展示を実施いたします。  
是非ともご来場の上、ご取材いただけますようお願い申し上げます。

#### 記

【展示期間】 令和8年5月26日(火)～7月3日(金)

【展示会場】 文部科学省 東館 2階エントランス  
(東京都千代田区霞が関3-2-2)

【展示テーマ】  
「戦争と占領が生んだ移動の足跡—国境を越えた人々と和歌山」

#### 【展示背景・概要】

和歌山大学紀州経済史文化史研究所では、和歌山県内各所の移民・移住に関わる機関や団体、個人と協力し、10回以上にわたり、移民に関する展示会を開催してきました。また和歌山には、戦時中に深刻な空襲被害を受け、戦後の占領期には米軍部隊が上陸・駐留していた歴史があります。本研究所ではそうした戦時中・戦後の和歌山に関する歴史資料の収集・公開も行っています。

本企画展示は、移民や戦時收容、連合軍の進駐・駐留といった、和歌山から、あるいは和歌山への様々な人の移動に焦点をあてた、関連する資料(レプリカ)、解説パネル、映像展示で構成されています。それらを通じて、昭和100年にあたる2026年に、戦争に大きな影響を受けた人々や街の歴史について考える機会とすることを主旨としています。

#### 【展示内容】

実物展示：戦前期、和歌山から世界各地への海外移民に関する資料(レプリカの展示)  
占領期、米軍の和歌山への進駐・駐留に関する資料(レプリカの展示)

映像：和歌山大学紀州経済史文化史研究所展示室で2026年1月-3月に開催された企画展「日米を交差した人々—戦前・戦中・戦後」のミュージアムトークでの、資料解説の映像

パネル：本テーマについての解説パネル



レプリカの展示(イメージ)

本件についてのお問い合わせ

国立大学法人和歌山大学広報室

〒640-8510 和歌山市栄谷930

電話：073-457-7010、FAX：073-457-7158

メール：koho@ml.wakayama-u.ac.jp